



平成 27 年 2 月 5 日

各 位

会 社 名 大 幸 薬 品 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 柴 田 高
(コード番号：4574 東証第一部)
問 合 せ 先 専 務 取 締 役 吉 川 友 貞
(TEL. 06-4391-0330)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 5 月 13 日に公表した業績予想を下記の通り修正致しましたのでお知らせ致します。

記

平成 27 年 3 月期連結会計年度（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日） (単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	8,200	1,560	1,560	1,000	76.97
今回発表予想 (B)	8,900	2,200	2,350	1,500	117.74
増減額 (B - A)	700	639	790	499	
増減率 (%)	8.5	40.9	50.6	49.9	
(ご参考)前期実績	9,947	2,590	2,683	1,747	135.94

修正の理由

(売上高)

当連結会計年度の売上高は、医薬品事業において海外向けが増加したことに加えて、感染管理事業において販売が好調に推移していることから、前回予想比 700 百万円増(8.5%増)となる 8,900 百万円を予想しております。

医薬品事業につきましては、前回予想比 129 百万円増 (2.3%増) となる 5,729 百万円を予想しております。国内向けの売上高につきましては、期初計画通りに推移しており、海外向けの売上高につきましては、好調な中国向けを中心とした出荷増加に加えて円安効果も見込まれることから期初計画を上回ると予想しております。

感染管理事業においては、第 1 四半期における販売の落ち込み及び一時的に発生した返品等の影響が大きかったものの、第 2 四半期以降については最需要期に備えた小売店からの受注増加に加えて、季節性インフルエンザ等感染症流行を背景とした出荷増加が見込まれることから、前回予想比 569 百万円増 (22.1%増) となる 3,149 百万円を予想しております。

なお、今回発表予想の売上高におけるセグメント別内訳は以下の通りであります。

セグメント別連結売上高(平成 27 年 3 月期連結会計年度)

(単位：百万円)

	医薬品事業	感染管理事業	その他事業	売上高合計
前回発表予想 (A)	5,600	2,579	20	8,200
今回発表予想 (B)	5,729	3,149	20	8,900
増減額 (B - A)	129	569	0	700
増減率 (%)	2.3	22.1	2.6	8.5
(ご参考) 前期実績	5,567	4,357	21	9,947

(損益)

医薬品事業において中国向けが好調であることや、感染管理事業における売上高の増加等により、売上総利益も期初計画を上回る見通しであります。販売費及び一般管理費につきましては、広告宣伝及び販売促進の強化、在庫増加による保管料の増加等があったものの、全体としてはほぼ期初計画通りに推移したことから、営業利益につきましては、前回予想比639百万円増(40.9%増)となる2,200百万円を予想しております。また、経常利益につきましては、為替差益の計上等により前回予想比790百万円増(50.6%増)となる2,350百万円を予想しており、当期純利益は前回予想比499百万円増(49.9%増)となる1,500百万円を予想しております。

上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上